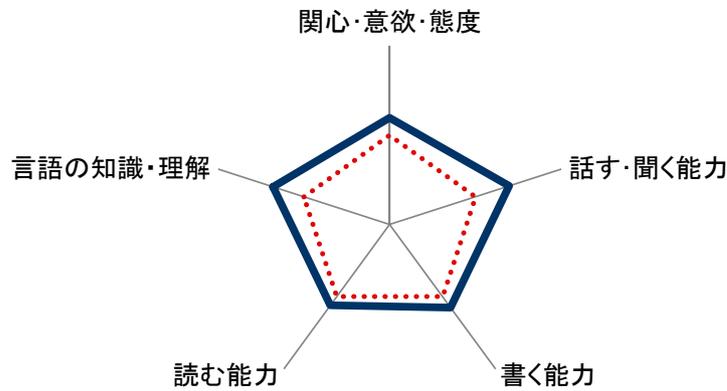


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

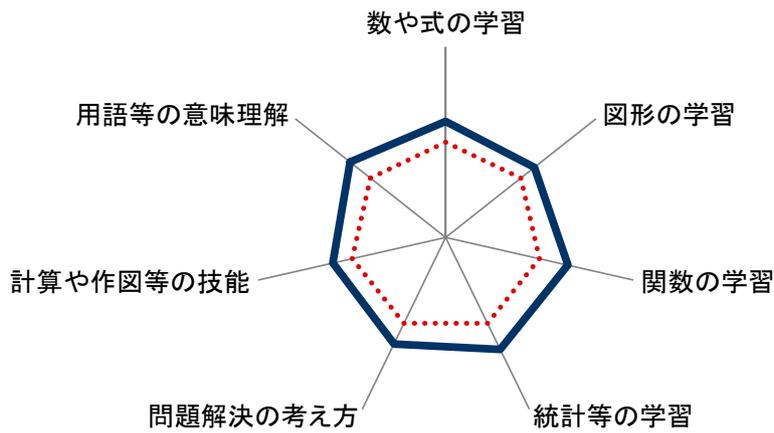
※ グラフはA問題とB問題の平均で表示

【国語】

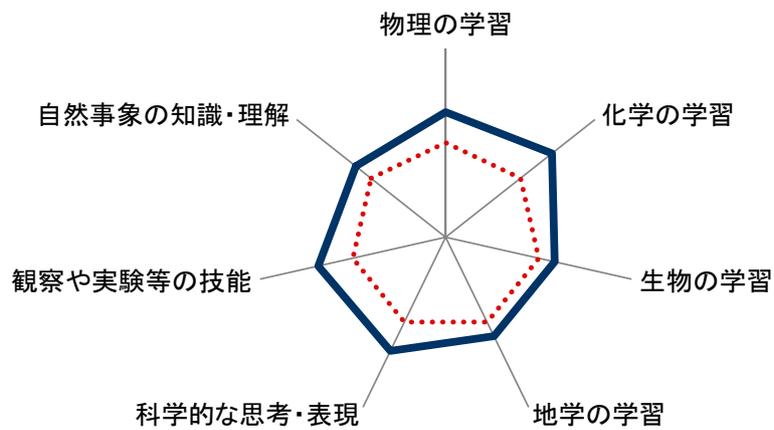
— 市平均  
..... 全国平均



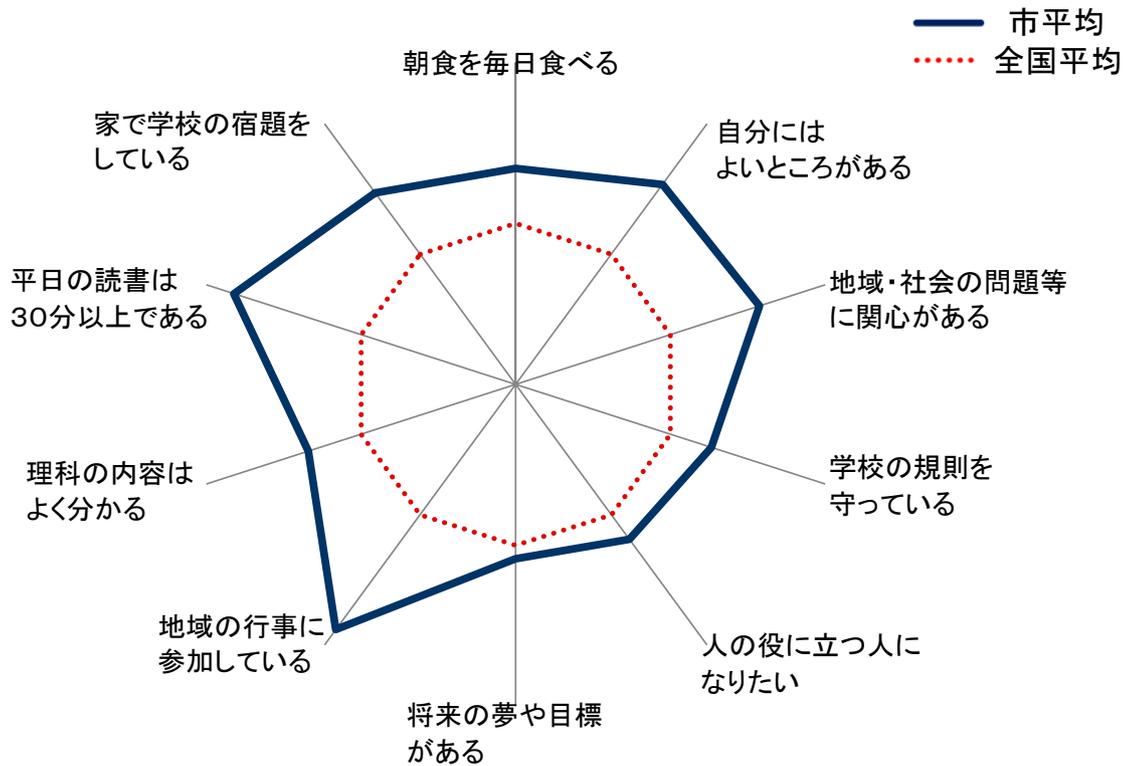
【数学】



【理科】



○ 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、数学、理科の全ての項目で全国平均を上回っており、結果は良好である。基礎・活用に関わらず、どの領域においてもバランスの取れた学力が身に付けられており、特に数学は「問題解決の考え方」、理科は「科学的な思考・表現」の活用に関する各項目が良好である。今後も、更なる学力の向上と定着に向けて、生徒一人一人の実態に応じたきめ細かな指導を継続する。

生徒質問紙調査でも、昨年に引き続き、取り上げている全ての項目で、肯定的な回答が全国平均を上回っている。特に小学校と同様に「地域の行事に参加している」の項目が、全国平均を大きく上回り、「地域・社会の問題等に関心がある」の項目とともに地域に関する意識が高くなっている。読書時間の確保についても、自尊感情や基本的な生活習慣についても良好な傾向が続いている。中学校におけるこれら学力及び学習の状況から、各中学校における指導の成果が表れている。今後も、これまで推進してきた小中の連携はもとより、学校と家庭、地域が一体となった取組を推進することにより学校教育の質の更なる向上に努める。